



らいぶちゃん

# The Top Shelf

## Gaidai Library News

### 特集 Did you know?



らりーくん

### 進化する図書館

平成14年(2002年)の片鉾キャンパスから中宮キャンパスへの移転に伴い、片鉾キャンパスにあった本学図書館は枚方市に寄贈され、中宮キャンパスに新たな図書館が建設されました。それが現在の図書館です。本学は開学以来今日まで、図書館職員を始め、多くの教職員が図書館機能の充実と強化に努めてまいりました。今なお、学習と研究に一層役立つ図書館にするために、様々な取り組みを続けています。今年度の目に見える変化として次のものがあります。図書館のホームページを一新しました。また、学生や教職員の「調べもののお手伝い」を一層充実・高度化するために、閲覧・カウンター業務とレファレンス業務を丸善の図書館専門家スタッフに委託しました。そして、図書館の最新の出来事や貴重な図書情報を皆さまにお知らせするために、広報誌を創刊することになりました。図書館は、学びと知の創造の場としてますます進化を続けてまいります。

図書館学術情報センター所長 橋本 功



図書館広報誌タイトル *The Top Shelf* は、「一番上の棚」という意味と、「一流の」という意味を掛けています。最高の図書館・最高の広報誌を作っていきたいという思いを込めたものです。愛らしい図書館広報誌のマスコット、「らいぶちゃん」と「らりーくん」は、本学の具本媛先生と本誌発行委員会が生みの親です。図書館広報誌ともども、未永くよろしくお願いします！

## グループ学習室

図書館学術情報センターの3階には、グループ学習室が15室あります。仲間と時間・空間を共有し学習や研究、探究をしてみませんか？

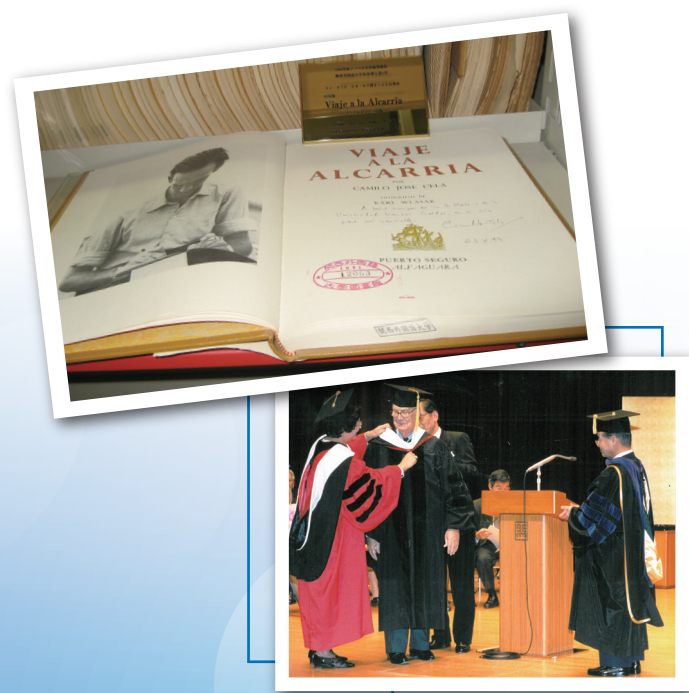


仲間と一緒に調べ学習をしたりプレゼンの練習をしたりしています。意見や感想を出し合い、アドバイスし合うと、発表に磨きがかかり自信につながります。グループ学習室を利用したいときは、1階のカウンターに「グループ学習室利用申込書」を提出して部屋の鍵を受け取ってご利用ください。

## 貴重書庫

図書館学術情報センターの地下には、貴重本・稀覯本きこうほんが収められた貴重書庫があります。8,500冊にのぼるインドに関する文献や3,000冊以上のアメリカ文学、ドイツ語・ドイツ文学に関する文献など、日本でも有数の充実したコレクションとなっています。左の写真は、スペインのノーベル賞作家カミロ・ホセ・セラ氏から贈られた "Viaje a la Alcarria (ラ・アルカリアへの旅)" の特装版で、セラ氏自筆のサインが書かれています。

1999年10月23日、本学初の名誉博士号がカミロ・ホセ・セラ氏(1916-2002年)に贈られました(写真中央)。片鉾キャンパス講堂で行われた授与式には、セラ氏とマリナ・カスターニョ夫人、駐日スペイン大使ら関係者1,200人が出席しました。この本は、授与式の日セラ氏から本学に贈られたものです。



## 図書館：新しい一歩

9月1日より、図書館業務はチーム丸善が担当しています。新体制の立ち上げにあたって5名のメンバーが新加入！各自図書館業務を専門にキャリアを積み上げてきました。特に本学が外国語大学であるという専門性に合わせて、図書館サービス英語対応可能スタッフがみなさまをお待ちしています。どうぞよろしくお願いいたします。

(平川陽子 丸善スタッフ統括責任者)



## 図書館学術情報センター ホームページ

デザインが新しくなりました

関西外大ホームページのトップページ右下にある「図書館学術情報センター」をクリックしてください。

図書館学術情報センターのホームページでは、OPACのKeyword検索の他にも「情報検索」「利用案内」などを活用して、いつでもどこからでも自由に必要な情報を手に入れることができます。



## レ・リヤンの企画展示

「レ・リヤン」は、学生選書ツアーをきっかけに集まった学生たちが2013年12月に立ち上げたグループです。イベント企画を中心に図書館をサポートするボランティア活動を行っています。「Les liens(レ・リヤン)」とはフランス語で「つながり」という意味の言葉です。外大生と図書館のつながりを深めたい!という思いをこめて名づけられました。つながりを深めるためのイベントの1つとして図書館1階受付横ではさまざまなテーマで企画展示をしています。



7, 8月の企画展示では、旅を通して「自分の殻を破ってほしい」そんな願いを込めて本を選びました。ローカルな旅から世界一周まで、個人個人に合った旅を、本を通して提供できたらと思います。

9月から短期留学に行っています。海外留学は初めての経験で、私にとって大きな旅になるのだと胸を躍らせています。これからも、より多くの人たちが図書館と親しめるよう願ってやみません。

(五藤かおり 外国語学部英米語学科3年生)

## 新聞データベース

時事問題に関してレポートの宿題が出ちゃった!なんて時、記事検索ができる新聞データベースがあったらいいのになあ...と思ったことはありませんか?それが関西外大の図書館にはあるんです! 図書館トップページから「データベース」をクリックし「新聞・ニュース」のセクションに行くと、過去の朝日新聞記事の検索ができる「聞蔵」、読売新聞記事の検索ができる「ヨミダス」、世界の英字新聞の検索が可能な「LexisNexis」、世界の新聞が見た目そのままに楽しめる「Library Press」などの新聞データベースがあります。読みたい記事をいつでも好きなだけ読める新聞データベース、是非使ってみてください!



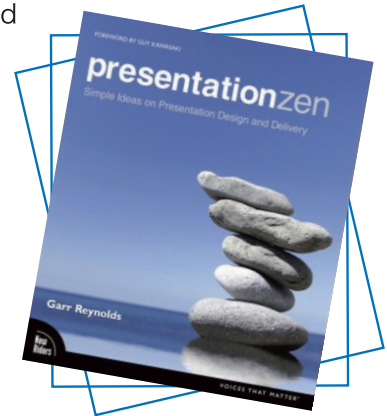
## ガー・レイノルズ先生が語る“Presentation Zen”



Professor Reynolds's Explanation:

“Even before humans could read and write they were drawing pictures to communicate. Before humans could draw pictures they were telling stories, and oral stories are by their nature filled with images. As kids this came naturally to us, but through schooling's emphasis on written language and its pressure for us to abandon sketching and the visual arts, most of us have lost that capacity. The term “Presentation Zen” has come to mean cinematic presentations that are visual and dynamic, informative but also entertaining.

I guess the concept of *Presentation Zen* is the best of both worlds in a sense: The directness of a western approach and the simplicity and subtlety of the east. The Zen arts suggest to us that with visuals, much can be done with little. This is the classic “less is more.” Simple elements and a clear, minimalist style are harder for the presenter to create, but the message will be easier for the audience to understand and remember.”



## この建物はなんでしょう？



これは片鉾にある枚方市立中央図書館です。2002年、関西外大の片鉾キャンパスから中宮キャンパスへの移転に伴い、枚方市に寄贈しました。蔵書数約50万冊を有する府内有数の図書館で、広く市民に愛されています。10月からは、国立国会図書館が所蔵する約131万冊の電子書籍を、館内の専用端末で閲覧できるサービスが始まり、武者小路実篤『人生読本』（1937年）や『オリンピック競技大会報告書』（1964年）など、電子書籍でしか読めない貴重な本の閲覧も可能になりました。枚方市立中央図書館は、枚方市に在住・在学であれば、誰でも利用できます。皆さんも是非、訪れてみてください。

### 〈編集後記〉

キャンパスの木々も美しく色づいてきました。関西外大図書館広報誌 *The Top Shelf* 創刊号をお届けします。今号は新しく生まれ変わる図書館のお知らせを中心に特集を組みました。発行にあたり執筆・編集にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。次号は4月発行予定です。どうぞお楽しみに！

\*利用案内は図書館学術情報センターのホームページの開館カレンダー及び利用ガイドをご覧ください。

関西外国語大学図書館学術情報センター  
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16番1号  
TEL (072)805-2801 (代)

<http://opac.kansaiuidai.ac.jp/library/>

(発行日:2014年11月19日)